

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	お客様お一人おひとりの思いや意向について会話のできるお客様に対しては把握できるが、会話の出来ないお客様に対しては把握できにくく、十分に思いや意向に添えていない。	会話のできにくく、意志や思いを十分に把握できないお客様に対して、情報をきちんと収集したり、行動等を見守ることで意志や思いに少しずつでも添うことができる。	1、認知症についての勉強会開催(病気・症状) 2、アセスメント(情報収集)について理解を深める 3、日常の行動の中で確認できる意志や思いを記録に残し、モニタリングに活かす。(カンファレンス開催時)	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。